

# CMSツール(XOOPS)構築入門

京都大学学術情報メディア  
センター

学術データベース担当

# 講義の内容

1. CMS、XOOPSについて
2. XOOPSのインストール方法
3. XOOPSサイト管理者として必要な知識
  - システム管理
    - ユーザ管理
    - グループ管理
    - ブロック管理
    - モジュール管理
  - アップデート

# CMSとは

- コンテンツマネジメントシステム (Contents Management System )
- テキストや画像などのデジタルコンテンツを統合的に管理し、配信など必要な処理を行うシステムの総称。コンテンツ管理システム
  - HTMLなどの知識を習得する必要はない
  - 全体のデザインを用意に変更可能

# XOOPSとは

- Webサーバ上でPHPとMySQLを用いて動作するCMS(コンテンツ管理システム)に属する代表的なWebアプリケーションのひとつ
- 無償
- 日本語対応

# XOOPSの動作環境

- XOOPSをインストールするためには以下のサーバ環境が必要
  - Webサーバ : Apacheがおすすめ
  - データベース : MySQL 3.23系列、4.0系列
  - PHP : PHP4.1.0 以降

・PHP

日本PHPユーザ会 (<http://www.php.gr.jp>)

・MySQL

日本MySQLユーザ会 (<http://www.mysql.gr.jp>)

# 講習会の環境

- 操作する環境
  - WinSCP、IE
- LOGIN ID
  - 紙でお渡しした利用者番号
- XOOPSを構築するための環境
  - 基本的には松サービスの環境

# XOOPSインストールの準備

- WinSCPの起動

ホスト名: db.kudpc.kyoto-u.ac.jp

- Log in名 : 利用者番号
- パスワード : パスワード

# XOOPSインストールの準備

- XOOPS Club公式サイト ダウンロードページから、最新版のコアパッケージ(安定版)を入手
  - (現時点で2.0.16a JP)
- URL : <http://jp.xoops.org/>  
zip形式を選択



# XOOPSのインストール

- アップロード後、アクセスするURL

<http://z5.media.kyoto-u.ac.jp/利用者番号/>

# XOOPSのインストール

- データベースの設定
  - データベースサーバ: mysql
  - サーバのホスト名: vhosts.kudpc.kyoto-u.ac.jp
  - データベースユーザ名: 利用者番号
  - データベースパスワード: パスワード
  - データベース名: 利用者番号

# XOOPS管理者として必要な知識

- システム管理  
サイト全体の設定や管理
  - ユーザ管理
  - グループ管理
  - ブロック管理
  - モジュール管理
- アップデート

# ユーザ管理

- 新しくアカウントを作ったり, アカウントの編集ができる。
  - すでに登録されているユーザーのパスワードを変更するといった作業もここでできる。

# グループ管理

- ユーザグループの編集や、ユーザのアクセス及び管理権限の変更ができる。
  - システム管理者権限
    - システムの持つ機能を管理する権限。サイト管理者のみに与えられる権限
  - モジュール管理者権限
    - モジュールの管理権限を設定。これも、デフォルトでは、サイト管理者のみに与えられている
  - モジュールアクセス権限
    - モジュールへのアクセス権を設定
  - ブロックアクセス権限
    - 配置したブロックへのアクセス権限

# ブロック管理

- ページごとに、ブロックの表示非表示や配置を設定できる
- 主な管理
  - ブロックの表示・非表示の設定
  - ブロックの表示サイドおよび並び順の設定
  - ブロックを表示する画面の設定
  - ブロックのタイトルの設定

便利なモジュールとして、「BLOCKS ADMIN」がある。

# モジュール管理

- 様々な機能を「モジュール」というもので追加
- 主な管理
  - モジュールの表示名の変更
  - 表示順(並び順)の変更
  - モジュールのアップデート(更新)
  - モジュールの一時的な利用中止(非アクティブ)
  - モジュールの削除

## フォーラムを使ってみよう

1. 「管理者メニュー」⇒「FORUM」⇒「カテゴリの追加」  
適当なカテゴリ名を作成
2. 「管理者メニュー」⇒「FORUM」⇒「フォーラムの追加」
3. 適当なモデレータとカテゴリを選択
4. 「新規フォーラムを作成」ボタンを押下
5. 「ブロック管理」にて、「フォーラムでの最近の投稿」  
を表示するにチェックする



## ニュースを使ってみよう

1. 「管理メニュー」⇒「ニュース」⇒「ニュース記事の投稿」⇒「新規ニュース記事作成」
2. 送信ボタン横の「プレビュー」を「保存」に変更してから送信
3. 「最新ニュースブロック」を表示するにチェック
4. 「ブロック」管理で表示設定する

# バージョンアップの必要性

- XOOPSは脆弱性が発見される危険性があるのでバージョンアップは必要
  - サポートサイト(<http://xoopscube.jp/>)をこまめにチェック
- バージョンアップ時、mainfile.phpを書き換えないように気をつけること！

## 参考URL

- 日本XOOPSユーザーズグループ  
(<http://www.xugj.org/>)
  - インストールから構築・運用まで、非常に丁寧に解説されている。
- XOOPS Cube 公式サイト (<http://jp.xoops.org/>)
  - XOOPSの公式サイト。ここからXOOPS本体をダウンロードする。フォーラムなどが豊富
- Webサイトを創ろう！ (<http://kisa.homeip.net/wiki/>)
  - メニュー「初めてのXOOPSサイト構築」は解説が親切
- XOOPSをリデザインする  
(<http://www.wervival.net/modules/tinycontent/content/xoops/redesign.htm>)
  - 初級者レベルの人も読み込めばリデザインをすることができる。丁寧な図解入り。